

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、\*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)	-	-	-	-
		一般小売店 [鞆・袋物] (経営者)	来客数の動き	・インバウンドが、かつての落ち込みから少し回復している感がある。
		百貨店(店舗企画)	販売量の動き	・衣料品では低価格のヤング層向け商品は好調だが、キャリア、ミセスブランドの高単価商品が苦戦している。催事場の物産展を開催すると反応は良く、食に関する消費は好調である。免税売上は引き続き前年をクリアし、相変わらず化粧品の上売が好調である。また、総菜コーナーのイトインでも外国人客の底上げで好調となっている。
		コンビニ(経営者)	販売量の動き	・ファーストフード、デザートのカテゴリーを増やしたので売上が増加した。
		衣料品専門店 (経営者)	お客様の様子	・3月とあって県内客は忙しそうにしており、観光客が多かった。来月からは県内客が来ると見込んでいる。
		通信会社(店長)	販売量の動き	・卒業、進学を迎えた学生の需要があり、特に今年は家族も巻き込むことができ販売数を伸ばすことができています。
		ゴルフ場(経営者)	単価の動き	・客単価がアップしている。
		住宅販売会社 (営業担当)	お客様の様子	・住宅展示場への来場客数が3か月前と比べて10%増、相談件数25%増と商談内容が充実してきている。
		乗用車販売店 (経理担当)	販売量の動き	・時期的なものもあるが、中古車の受注が好調である。プレミアムブランドの受注状況も安定している。
		観光型ホテル (マーケティング担当)	販売量の動き	・客室稼働率は、前年同月実績と比較すると3か月前と同様のプラス幅で推移した。
		旅行代理店(マネージャー)	販売量の動き	・春休みの申込は前年並みだが、早期購入の割引航空券などの影響で、利益率の良いパッケージ商品が伸び悩んでいる。
		その他のサービス[レンタカー](営業担当)	来客数の動き	・ほぼ前年並みの予約状況となっている。同業他社のいわゆる格安レンタカー会社は好調と聞いており、観光客の入込自体は好調だと推測される。
		住宅販売会社 (代表取締役)	販売量の動き	・個人住宅の受注だけでなく、全く想定していなかった商業施設の建築工事見積依頼があり、受注増加につながっている。今年6月期の完成工事高は前期を超える見込みである。
		スーパー(販売企画)	販売量の動き	・1品単価は若干のプラスであるが、1人当たり購入点数と来客数が若干マイナスとなり、売上もマイナスとなっている。
	その他飲食[居酒屋](経営者)	競争相手の様子	・ただでさえ求人難であるのに加え、飲食業はブラックなイメージがついているため、給与を高め提示しても全く面接に来ない。知り合いの人気居酒屋店は求人のめどが立たず廃業した。	
	x	商店街(代表者)	競争相手の様子	・毎月、大型店の影響が出ている。大型店は催し及び単価の面でもサービスで消費者に値引き等ができるが、個店ではそれができない。
企業 動向 関連  (沖縄)		建設業(経営者)	受注価格や販売価格の動き	・受注価格が、3か月前に比べて伸びている。
		*	*	*
		窯業・土石製品製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・年度末であったが特に大きな動きは無く、公共、民間向け出荷は前年比横ばいとなった。
	x	-	-	-
雇用 関連  (沖縄)		求人情報誌制作会社(編集室)	求人数の動き	・3月の週平均件数は1,129件だった。前年12月と比較するとプラス284件と、大幅に増加した。
		学校[専門学校](就職担当)	雇用形態の様子	・2018年度の新卒採用活動の本格化により求人が増え、景気の盛り上がりが見える。また、雇用形態も正社員雇用の割合が増加している。
		人材派遣会社(総務担当)	求職者数の動き	・3月期末決算に伴う企業からの求人依頼は、特段増えてはいない。求職者の動きも予想よりもゆったり感がある。
		x	-	-